

1. 株式会社トライ



【事業内容】 製造業（看板・アクリルスタンド製作）

【課題】 生産プロセスの可視化と改善支援

株式会社トライは看板製作を主力に約 50 年営業し、近年はアクリルスタンド製作など新規事業を拡大中で売上が好調です。一方で、業務の一部がメール管理や手入力といったアナログ管理に依存し、案件急増時に情報伝達の抜け漏れや手戻りが発生しています。そのため、業務の可視化と標準化、工程効率化に取り組みたいのですが、社内に業務改善のノウハウを持つ適切な人材がおりません。そこで現場起点で改善を設計・実装できる品質・生産管理の経験を持つ外部のプロ人材と共に、生産プロセスの改善活動に全社で取り組む決意をしました。

<事業者のホームページ> <https://tryco.jp/company>

<プロ人材の求人ページ> <https://talent.direct.hipro-job.jp/talent/issue/13153/>

●事業者がプロ人材を選んだ理由

新規事業が予想以上に伸び、情報伝達のミスや手戻りが起きていることはわかっているが、社内に業務改善のノウハウを持つ人材がおらず、具体的にどう着手すべきか悩んでいました。柳瀬様は、大手メーカーでのシステム設計と製造業の経営経験という両面の実務知見をお持ちで、面談では仮説に基づいた具体的な改善の道筋を示してくださいました。何より「現場」を大切に、丁寧なヒアリングを通じて実態に即した提案を進めていただけると確信でき、お任せしたいと思いました。

●決定した課題に取り組むプロ人材 柳瀬 悟さん

トライ様は、若いリーダーが中心となり、勢いのある会社です。アニメグッズ製作事業が想定以上のスピードで拡大する中、日々の業務に追われながらも、悩みつつ対応されている姿が印象的でした。業務量が多い状況だからこそ、まずはリーダー同士や現場間での情報やモノの流れを整理し、落ち着いた状態をつくることで、次の一步を考えられる雰囲気になればと感じました。今後、経営やリーダーの皆様とともに、さらに良い会社にしていければと思います。

▼プロ人材 柳瀬さん



▼現地でキックオフミーティングを実施



2. 株式会社ワークウェイ



【事業内容】小売業（ユニフォーム・作業用品）

【課題】店舗運営業務の改善と運用定着支援

高知県を本社とする作業用ユニフォーム・作業用品販売会社は、創業 40 年以上で県内を中心に 16 店舗と EC 展開し成長しています。一方で、納品書と請求書の突合など業務効率化が進まず、アナログな作業が多く発生しています。商品管理システムも導入していますが他プロセスと連携できていません。社内に業務改善のノウハウを持つ人材がいないため、業務プロセス改善の経験を持つプロ人材と共に、発注から支払いまでの全プロセスや本社と店舗の関係を見直し、現場メンバーと協議しながら中長期での改善と運用定着に取り組んでいきます。

<事業者のホームページ> <https://workway.jp/>

<プロ人材の求人ページ> <https://talent.direct.hipro-job.jp/talent/issue/13534/>

●事業者がプロ人材を選んだ理由

応募書類から、河野さんは店舗運営・改善の豊富な経験をお持ちで、まさに求めていた人材だと感じました。面談では想像以上で、課題の要点を的確に捉えながらテンポよく意見交換が進みました。ご自身の店舗課題解決の経験に基づく具体的なアドバイスで、短時間ながら改善までの道筋が明確になったことが印象的です。温かいお人柄で前向きに話せた点も決め手になりました。

●決定した課題に取り組むプロ人材 河野 将典さん

現場の声に丁寧に耳を傾けながら、発注から支払までの業務を全体最適で再設計し、無理なく定着する改善を実現します。中長期の伴走支援として、確実に成果が積み上がるプロセス改革を全力で推進していきます。

▼プロ人材 河野さん



▼現地でキックオフミーティングを実施



3. 株式会社インフラマネジメント



【事業内容】建設コンサルタント業（橋梁点検・調査・設計）

【課題】橋梁点検業務の工程管理システム構築支援

株式会社インフラマネジメントは橋梁などの土木構造物の点検・調査・設計を手がけ、2009年の創業以来、一社完結で任務を遂行できる体制を構築し年間70～80件を受注しています。一方で、その裏側には資材調達・交通規制・協力会社の稼働調整・施主の納期管理など複雑な工程調整があり、特定担当者の経験や勘に依存した属人的な管理となっています。工程表作成に時間がかかり、Excel依存でデータ保全本も脆弱で、突発的な変更への対応も非効率です。工程管理のDX実績を持つプロ人材と工程管理の標準化を進め、組織の生産性向上を目指します。

<事業者のホームページ> <https://infra-m.co.jp/>

<プロ人材の求人ページ> <https://crowdlinks.jp/projects/QzZlcNPtkAAAYShgjlY2>

（すべての原稿内容を確認するには会員登録が必要です）

●事業者がプロ人材を選んだ理由

橋梁点検という専門領域でのDX推進のため、適任者を見つけることは容易ではなかったと考えていましたが、面接に進んだ2名のうち、田中さんは建設コンサル会社で社内DXを推進されてきた経験をお持ちで、まさに当社が求めていた実務知見と合致していました。他業種も含めたDX案件の豊富な実績に加え、AIに関する知識も深く、これまで「できたらいいな」と考えていたことが具体的に解決に向けて動き始めています。現地訪問前のオンラインミーティングでも、社内メンバーと具体的な進め方を共有できました。

●決定した課題に取り組むプロ人材 田中 諒さん

本プロジェクトでは、高知県における橋梁点検業務の工程表作成および進捗管理業務の最適化を最重要目的として取り組みます。現場の方々とコミュニケーションをとり、実務に即した形で工程管理を可視化・効率化することで、属人化の解消と管理負荷の軽減を図ります。まずは現場で「使える」仕組みを確立し、その後、営業の予実管理や請求書発行、入金管理などを含めたデータの一元化へと発展させ、業務全体を支える基盤を構築していきたいと考えています。

▼プロ人材 田中さん



▼現地でキックオフミーティングを実施



4. 有限会社キキスタイル



【事業内容】教育・学習支援業（学習塾）

【課題】企業・採用ブランディングの構築支援

有限会社キキスタイルは、高知市で学習塾「明光義塾」「自立学習 RED」を4教室運営し、30年の実績を積み重ねてきました。FC加盟により運営の仕組みはあるものの、自社独自の理念やビジョンがなく、何が強みで生徒や講師に選ばれているのか言語化できていません。近年は少子化で競争が激化し講師採用も難しくなる中、この課題が顕在化しています。約20名の組織規模となった今、自社らしい理念やビジョン、活躍する人が意欲的になれる仕組みを整えるため、プロ人材の支援のもと、ゼロから企業・採用ブランディングにチャレンジします。

<プロ人材の求人ページ> <https://talent.direct.hipro-job.jp/talent/issue/13531/>

●事業者がプロ人材を選んだ理由

企業人事や経営コンサル経験者など多くの応募がありましたが、藤田さんに決定した理由は次の3点です。

①『コミュニティづくり』『ファンづくり』という得意領域を当社の「家業から企業へ」のプロセスと集客の両面で活かしていただける

②過去の知見から、経営戦略の壁打ちを行い、分析や助言をいただける

③県外からの移住者で距離が近く頻繁に会える

話しやすい人柄に加え、出会った高知移住者の方に共通して感じるアンテナの高さと行動力がある点も魅力的でした。漠然としていた課題を整理しながら、丁寧に進めていただいています。

●決定した課題に取り組むプロ人材 藤田 一洋さん

有限会社キキスタイル様の「選ばれる企業になる取り組み」は、高知だけでなく全国でも重要なテーマだと感じています。選ばれる企業で働く方々は仕事に誇りを持ち、いきいきと活躍しており、結果として離職率も低いのではないのでしょうか。副業人材として伴走し、こうした企業を一つでも増やすことで高知全体を元気にしたいと考えています。高知県への移住者として、これまで培ったロジカルシンキングを活かし、課題解決に尽力します。

▼プロ人材 藤田さん



▼現地でキックオフミーティングを実施



5. 酔鯨酒造株式会社



【事業内容】 酒造業

【課題】 業務効率化による時間創出と組織風土改革支援

酔鯨酒造株式会社は、高知市唯一の酒蔵として1872年の創業以来営業し、この10年で売上を約2倍に伸ばしました。しかし業務が属人化したまま組織の成長が追いついていません。決裁依頼がメール・LINE・チャットとバラバラ、申請業務は紙ベースで二重入力が発生、部署ごとにデータを管理し情報が分散しています。2年前に改善プロジェクトを立ち上げましたが、社内の知見不足で進めませんでした。業務・情報管理の改善経験を持つプロ人材と共に、ノーコードツール等を活用して探す時間を削減し、お客様のために全社で知恵を絞り工夫やアイデアを出す時間を生み出します。

<事業者のホームページ> <https://suigei.co.jp/>

<プロ人材の求人ページ> <https://talent.direct.hipro-job.jp/talent/issue/13923/>

●事業者がプロ人材を選んだ理由

多数のDXのプロに応募いただき、良い意味で選考に苦労しました。岡庭さんに決定した理由は、応募時に実績を具体的にわかりやすく記載されていたこと、面接で当社の現状を踏まえた上で目線を合わせて提案や支援をしていただけると感じたことです。飲食や小売の経験が長く、当社の事業と重なりが多かった点も心強く感じました。早い段階で現地訪問いただいたおかげで社内メンバーとの距離が縮まり、その後のオンラインミーティングもスムーズにできています。

●決定した課題に取り組むプロ人材 岡庭 雄大さん

今回のプロジェクトに参画し、実際にお話を伺う中で、現場の皆さまが課題を他人事ではなく「自分たちの仕事を良くするためのテーマ」として真剣に向き合っている姿勢に強く感化されました。だからこそ、単なるシステム導入ではなく、「探す・確認する時間」を減らし、お客様やものづくりに向き合える時間を増やすことで、その想いに応える伴走をしていきたいと考えています。酔鯨らしい働き方を一緒に言語化し、形にしていければ幸いです。

▼プロ人材 岡庭さん



▼現地でキックオフミーティングを実施

